

### アベノミクス2本目の矢「機動的な財政政策」とは？

「機動的な財政政策」とは政府が使うお金を増やすことです。

一般的に財政政策には増減税なども含まれますが、アベノミクスで強く謳われている。

「国土強靱化」計画で、これは公共工事を増やそうと言うもので、政府はこの計画に10年間で約200兆円の予算をあてるとしています。

財政政策の狙いは、民主党政権時代に「コンクリートから人へ」というスローガンのもと、公共事業が大幅に削減されてしまった結果、激しく疲弊した地方経済を立て直すことも含まれています。

### 財政政策とは？

そもそも財政政策というのは「国の歳入を通じて経済に影響を与える」ことをいいます。

日本の場合、いま景気が悪いので、国が直接お金を使って、景気を底上げしようとしています。

まず歳入面では、減税を行うことで経済を活性化させます。アベノミクスの税制改正でも雇用を増やした企業や賃金を上げた企業の法人税を減税したり、設備投資をした企業にも同じように減税する措置なども盛り込まれています。

次に歳出面ですが、これは公共投資を大幅に増やす計画になっています。公共投資は、そもそもがGDPを構成する需要項目の一つなので、政府が支出を増やせば土地代を除いた分だけ、GDPが上積みされます。

もちろん国が公共投資をすれば、工事などの仕事が増えるので、そこで働く人の数が増えたり、働いてる人の収入が増える効果があります。また建設資材や建設用機械を提供建設関連の業界が潤い、この業界で働いている人の収入も増えます。

収入増えた人達は以前より多く消費するようになるので、公共投資の恩恵を直接受けなかった業界にも恩恵が広がって行きます。これが「乗数効果」と呼ばれるものです。

さらに公共投資を行うメリットとして、インフラの充実が挙げられます。

たとえば、羽田空港をさらに拡張すれば、国外から、外国の人が日本に来やすくなるので、観光客が増えることも期待できますし、リニアモーターカーが出来れば交通の便も良くなるので経済が活性化するようになるはずで。

また、最近では高度経済成長期に造った橋やトンネルの老朽化が問題になっているので、これの補修工事を行うことで、人々が安全に暮らせるようになるメリットに加えて、ここにまた雇用が生まれ、収入が増えるので、ここでも先ほど説明したのと同じパターンで、経済を上向かせるのに役立ちます。

## 財政出動は長く続けられない

財政出動は需要を直接生み出し、景気を上向かせる効果はありますが、残念ながらリフレ政策の主役にすることは出来ません。なぜなら、国の財源には限りがあるからです。減税すれば、直接的には国の収入が減ります。

一方、公共投資を増やせば、国の支出が増えます、収入を減らしながら、支出を増やせば、国の財政はどんどん悪化していき、最悪の場合、財政は破綻します。それでなくても、日本は、大変な借金を背負っているのです、財政出動を長く続けることは出来ないのです。

## なぜ財政政策がアベノミクスに組み込まれたのか

アメリカや経済危機に陥ったヨーロッパでは、デフレを阻止するために、金融政策を大胆に実施して、財政の引き締めを行っています。それにより、アメリカでは景気が回復し、ヨーロッパも、最悪期を脱し落ち着きを取り戻そうとしています。

アメリカやヨーロッパは経済危機に陥りましたが、それでもデフレになる前に処置をしたので、金融政策中心で経済を持ち直しました。

しかし、すでにデフレになってしまっている日本の場合、金融政策だけでは不十分だというのが、国の借金が増えることを承知の上で、アベノミクスが財政政策を3本の矢の1つにおいている理由ではないかと思えます。アベノミクスでは、財政政策の前に「機動的な」とついています。これは、あくまでデフレ脱却のために、景気回復の初速をつけるための財政処置という意味だと思えます。

次に財政政策をリフレ政策のメインに出来ない理由を説明します。

一昔前までの、あまり経済がグローバル化していない状況だと、公共投資をやるとそれだけで需要が増えて、経済も押し上げられたのですが、経済がグローバル化しはじめた、現代では公共投資の効果がなくなると考えられます。公共投資は、たしかに一時的に経済を押し上げますが、しかし一方で、国の借金が増えることもあり、金利が上がります。金利があがると、その国の通貨は買われてしまうので、日本の場合、円高になってしまいます。つまり現代の日本のような、解放された経済で考えると、公共投資を投資いくらやっても、金利が上がって設備投資が抑制されたり、円が高くなることによって輸出が伸びなくなってしまうことが考えられています。

このようなことにならないように、財政政策の効果を出すためには、結局、金融緩和をして、金利を抑えるということが必要になるのです。